

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和5年12月27日(2023.12.27)

【国際公開番号】WO2022/270214

【出願番号】特願2023-529732(P2023-529732)

【国際特許分類】

F 1 6 H 57/04(2010.01)

F 1 6 H 57/028(2012.01)

H 0 2 K 7/116(2006.01)

10

【F I】

F 1 6 H 57/04 G

F 1 6 H 57/028

H 0 2 K 7/116

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月2日(2023.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

熱交換器と、

動力伝達機構を収容するハウジングと、

前記ハウジングを覆う部分を有するカバリングと、を有し、

径方向視において前記熱交換器は前記カバリングとオーバーラップしない部分を有し、

径方向視において前記熱交換器は前記カバリングとオーバーラップする部分を有する、

ユニット。

30

【請求項2】

請求項1において、

前記ハウジングは前記動力伝達機構を収容するギアケースを有し、

前記カバリングは前記ギアケースを覆う部分を有し、

前記熱交換器は前記ギアケースに取り付けられており、

径方向視において前記カバリングは前記動力伝達機構とオーバーラップする部分を有する、ユニット。

【請求項3】

熱交換器と、

動力伝達機構を収容するハウジングと、

前記ハウジングを覆う部分を有するカバリングと、を有し、

前記ハウジングは前記動力伝達機構を収容するギアケースを有し、

径方向視において前記熱交換器は前記カバリングとオーバーラップしない部分を有し、

径方向視において前記カバリングは前記ギアケースとオーバーラップする部分を有し、

軸方向視及び径方向視の双方において前記熱交換器は前記ギアケースとオーバーラップする部分を有する、ユニット。

40

【請求項4】

請求項2において、

前記ハウジングはモータを収容するモータケースを有し、

径方向視において前記カバリングは前記モータケースとオーバーラップする部分を有す

50

る、ユニット。

【請求項 5】

請求項 3 において、  
前記ハウジングはモータを収容するモータケースを有し、  
径方向視において前記カバリングは前記モータケースとオーバーラップする部分を有する、ユニット。

【請求項 6】

請求項 1 又は請求項 2 において、  
軸方向視及び径方向視の双方において前記熱交換器は前記ハウジングとオーバーラップする部分を有する、ユニット。

10

【請求項 7】

請求項 3 において、  
前記ハウジングはモータを収容するモータケースを有し、  
前記熱交換器は前記モータケースとオーバーラップしない、ユニット。

20

30

40

50